

5月23日(木) 寄宿舍1 「寄宿舍の概要～寄宿舍生活で身に付く力」

1 新潟よつば学園 寄宿舍教育目標

① 基本的な生活習慣の育成

食事、睡眠、排泄、衛生習慣など、生活リズムを整え、心と体の健康を維持します。

② 主体的に生活するための力の育成

一人一人の実態に合った目標を設定し、自ら取り組む態度と生活技能が身に付くようにします。

③ お互いを認め合い思いやる気持ちの育成

寄宿舍生同士が関わろうとする意欲を高めます。また、集団生活を通して、思いやりの心・協力する心、自分の役割を果たす気持ちや実践する力を育てます。

2 活動紹介

① 生活指導

・4月に「寄宿舍生活オリエンテーション」を行い、日課や生活のルールなどを知る機会としています。普段は日課に沿って生活しますが、自己選択、自己決定の場面も設けるようにしています。

・一人一人に合った「個別の指導計画」「個別の支援計画」を作成します。身に付いた力が、卒業後の生活につながることを目指して、日々支援しています。

・行事としては、「はじまりの会」「お楽しみ会」「ありがとうの会」を実施し、男子棟、女子棟の棟活動も含め、舎生同士の交流を深めています。

② 安全指導

・日々または災害時の安全や防災に関わる指導として、避難訓練(地震、火災、不審者対応)を行います。

③ 保護者、関係機関との連携

・個別懇談を実施し、寄宿舍でのよりよい支援につなげるため、保護者と話し合います。

・年3回、保護者向けに寄宿舍だよりを発行し、様子を発信します。

・教育相談者の見学を受け付け、舎内案内と説明を行います。

3 おわりに

今年度は、3人の新入舎生を迎え、16人の寄宿舍生で新しい生活をスタートしました。少し緊張している様子の4月を経て、今は3人とも笑顔で過ごす場面が多く見られるようになりました。

寄宿舍生活で身に付いたことが、一人一人の人生を豊かにしてくれることを願って、継続した支援を行います。家庭と先生方と寄宿舍が、舎生を中心に結ばれる三つの輪となりますよう、今後ご協力お願いします。